

導入事例

ツネイシホールディングス株式会社

# 本社工場と全国の拠点に無線LAN環境を展開 業務効率化とワークスタイル改革の基盤に活用

造船業を手がけるツネイシホールディングス株式会社(以下、ツネイシホールディングス)では、環境変化に即応できるビジネス環境を実現すべく、ネットワークインフラの整備・拡充を推進している。2004年には社内の固定電話をIP Phone化すると同時に、無線LAN対応携帯電話も導入。現在ではこの取り組みをさらに拡大し、本社工場・支店や物流拠点、グループが運営するホテルなどでも、無線LANが利用できる環境を実現している。こうした同社の情報戦略を支えているのが、アルバのモビリティソリューションだ。フリーアドレス化のインフラとして利用するなど、ワークスタイル改革を加速するツールとしても活用されている。



ツネイシホールディングス株式会社  
業務改革推進部 IT推進グループ  
グループ長  
村上 敦史 氏

## 世界トップの 造船グループを目指し グループ11社の合併を実施

広島県福山市、瀬戸内海に向かう山あいの道路を抜けると、林立するクレーン群や建造中の巨大な船舶が見えてくる。百余年に及ぶ歴史を誇る、ツネイシホールディングスの本社・常石工場である。旧常石造船を母体とする同社は、2007年1月にグループ企業11社による合併を実施。従業員数約1600名・売上高約1800億円の企業体へと生まれ変わった。

新体制ではカンパニー制度が敷かれており、造船カンパニーを中核とする「造船関連グループ」、貨物船の運航業を担当する「海運関連グループ」、各カンパニーの管理部門をシェアード・サービス化した「サービス関連グループ」の3グループで構成される。サービス関連グループで情報システム分野を担当するツネイシビジネスカンパニー 業務改革推進部 IT推進グループ 村上 敦史グループ長は「当社では全社的な業務改革を推進中であり、その重要な柱になっているのがITです。各カンパニーの業務を支援すると同時に、全社として最適な環境の実現を目指しています」と語る。

造船・海運業は現在世界的に活況だが、だからといって競争力強化の手をゆるめることはできない。特に同社は海外にも生産拠点を持つだけに、グローバル最適化が大きな課題となる。ITによる改革・改善を進めていくことで、さらなる発展を遂げようとしているのである。

## ネットワーク運用の効率化に 無線LANを積極的に活用

業務改革の取り組みは様々な分野に及んでいるが、IT面での重要なテーマとして、ネットワークインフ

ラの拡充が挙げられる。常石工場の敷地は非常に広大で、東西方向の長さは最長4kmにも達する。しかも担当業務によっては敷地内を移動することも多いため、通信・通話環境の維持整備に多大なコストが掛かるという問題があった。

こうした点を解消するために、同社では2004年より従来導入していたPBXに代えてIPテレフォニーシステムを構築。社員のデスクに設置された固定電話をIP Phoneにリプレースすると同時に、地域貢献の一貫として同社が設立した保育園「すくすくハウス」にアルバのモビリティ・コントローラ「Aruba 800」とAP、無線LAN対応携帯電話を導入。PC中心のデータ通信とモバイル・セントレックスの混在環境の本格展開に向けたパイロット環境を構築した。

さらに同社では、2005年より無線LAN活用を一層広げる取り組みに着手した。村上氏はその背景について「ネットワーク運用になるべく手を掛けたくないと考えたことがきっかけです。たとえば、人事異動などでレイアウト変更がある度にLANの接続作業に対応しなくてはならず、IT部門の大きな負担になっていました」と説明する。

IP Phone化を図った段階で、多段接続されていたハブなどは整理され、スイッチによるエンドツーエンドの管理が行えるようにはなっていた。もっとも、ネットワーク環境がシンプルになったとはいえ、物理的な配線作業までがなくなるわけではない。そこで無線LANを活用し、ユーザーがもっと簡単に社内ネットワークにアクセスできるようにしたいと考えたわけである。

ここで選ばれたのが、アルバのモビリティソリューションだ。村上氏はその理由を「運用負担を下げるのが目的なのに、数十台のAPを個別に管理しないといけないのでは意味がない。その点アルバ製品なら、大量のAPをモビリティ・コントローラ側で集中管理できます。これが大きなポイントとなりました」と説明する。



百余年に及ぶ歴史を誇るツネイシホールディングス本社・常石工場を中心に、国境を越えたグローバルな対応力を備える造船会社を目標として、21世紀に飛躍する新しい造船会社を目指している。

広島県福山市。瀬戸内海に臨む常石工場では様々な船舶の建造・修理を手がけながら、今後も日本有数の造船所として成長し続け、また国内の造船各社と一線を画したグローバル戦略を推進している。

## 業務効率化とセキュリティを アルバのソリューションで実現

無線LAN環境の展開は、まずグループの物流拠点である物流センターからスタートした。「倉庫業務で無線LANを利用したいという要望があったため、まずこちらから構築に着手しました」と村上氏。広い倉庫内でネットワークを活用するには、有線LANよりも無線LANの方が圧倒的に便利である。ここには先行導入した保育園と同じく、「Aruba 800」が設置された。

次にグループ企業が運営するリゾートホテルに、ホットスポット・サービス用として「Aruba 2400」を導入。続いてオフィスへの展開を実施し、本社・常石工場に「Aruba 6000」を、東京と福岡の営業拠点に「Aruba 200」を導入した。

「本社関連では、まず会議室などの共用スペースから利用可能エリアを広げていきました」と村上氏は説明する。以前は会議やミーティングでネットワークを利用する場合、その都度LANケーブルを使って接続する必要があった。しかし現在では、無線LAN内蔵のノートPCを持って行くだけで、自由にネットワークを活用することができる。「便利になったとユーザーからも好評」(村上氏)とのことだ。無線LANを利用するクライアントの台数は、本社・常石工場だけでも数百数十台に上るといふ。

また同社では、社内のユーザーだけでなく、来客などのゲスト向けにも無線LAN環境を提供している。当然こうした用途では、セキュリティの確保が重要な課題となる。その点、アルバのモビリティソリューション

には、ユーザーロールやSSIDによって正しいVLANに自動的にトラフィックを割り当てる、ロールベースVLAN/SSID VLANなどの機能が用意されている。このため社員とゲストが混在する環境であっても、セキュアなネットワーク活用が行えるというわけだ。

## ワークスタイル改革に 向けた取り組みにも貢献

アルバのモビリティソリューションは、ワークスタイル改革を推進する部分でも大きく貢献している。「当社では現在、フリーアドレス化の取り組みを推進しており、私が所属するツネイシビジネスカンパニーや東京・福岡オフィス、本社の設計・企画部門などで、既に実施しています」と村上氏は説明する。決まった位置に固定席を定めないフリーアドレス・オフィスでは、場所に縛られないITインフラが必須。今回導入した無線LAN環境を活用することで、スムーズにフリーアドレス化を図ることが可能になった。

ちなみに今回取材した設計・企画関連部門では、デスクやイス、ロッカーなどの什器類などもすべて一新。明るく機能的で、洗練された雰囲気のあるオフィスに仕上がっていた。村上氏は「有線LANのみの環境では、こうした取り組みを進めていくことは難しかったでしょう」と語る。

また、この他にも、将来を見据えた様々な取り組みが行われている。その一つが、メッシュ型無線ネットワーク環境の構築だ。先にも述べた通り、同社の本社・常石工場のような広大な施設では、ネットワー

クインフラの整備に大変な工数が掛かる。その点、AP同士の通信によってエリアを拡大できるメッシュ型のメリットを生かし屋外でのネットワーク活用も容易になる。同社でも今後、局所的に導入を検討していく予定だ。

さらなる飛躍を目指して、業務改革への取り組みを続けていくツネイシホールディングス。「安定的なITインフラを構築すると同時に、経営とITのギャップを埋めていきたい」と語る村上氏。アルバのモビリティソリューションも、様々な分野で活用されていくことだろう。

(2007年9月現在)

**ユーザー概要**

**ツネイシホールディングス株式会社  
常石造船カンパニー**

本社	広島県福山市沼隈町常石1083番地
創業	1917年7月
設立	1942年4月30日
売上高	1,166億円(2006年3月期)
従業員数	837名(2006年6月現在)
U R L	約1,700名 http://www.tsuneshi.co.jp/

**事業概要:**  
常石グループの中核カンパニーとして、ばら積み貨物船、オイルタンカー、自動車・トラック専用船、チップ船など、様々な船舶の建造・修理を手がける。本社隣接地に保育園を開設するなど、地域貢献活動も積極的に行っている。



フリーアドレス化を実現した、明るく機能的で、洗練された雰囲気のオフィス

■開発元



アルバネットワークス株式会社

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-4-1 日本地所ブルックスビル6階  
TEL. 03-3265-4900(代表)  
FAX. 03-3265-4901  
http://www.arubanetworks.co.jp

■販売代理店



〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1  
TEL.03-5546-4977  
http://www.uniadex.co.jp